

協働のまちづくり

問合せ
町民生活課自治推進班
☎6885

『協働のまちづくり』に関する活動をシリーズで紹介し
今回は、町内で行われている環境美化のボランティア活動を紹
介します

協働のまちづくり

「協働」の形態

「協働」には、主に次のような形態があります。

① 参画・政策提言

町民の方に、町の仕事の企画立案、事業実施、行政評価などに参画して意見や提案をもらう形態です。町民のニーズに、よりの確な対応が可能になります。

② 共催・後援

町民と行政が主催又は共同、協力して事業を行う形態です。それぞれが持つ専門性やネットワークを生かし、内容の充実を図ることができます。文化的な事業、スポーツや福祉などの事業、講演会の開催などがあります。

③ 委員会・協議会

町民と行政で構成された組織で、新たな主催団体を作って事業を行う形態

です。企画段階からの協働が可能です。四季彩イベント実行委員会、文化祭実行委員会、国内外交流実行委員会、生活安全推進協議会などがあります。

④ 事業協力・協定

町民と行政がそれぞれの特性を生かし、一定期間、継続的に協力して事業を実施する形態です。今年から、協定書に基づき、住民会が公園の維持管理を行うことになりました。実態に即した適切な管理をすることができます。

⑤ 補助・助成

町民活動に対して、共通の目的を達成するために行政や企業などが財政支援する形態です。身近な事業では、見守り隊が行う安全パトロールにも必要な物品の購入に補助をしています。

⑥ 委託

行政が直接実施するよりも企業や町民活動団体などが実施する方が効率的で、専門的な知識・技術・設備などを必要とする町の仕事を委託する形態です。会館、多世代交流センター、オー

トキャンプ場、パークゴルフ場、白銀荘などの施設の管理を委託しています。

⑦ 情報提供・情報交換

町民と行政が持っている情報を提供したり意見交換などをして情報の共有化を図る形態です。行政は地域の実情や課題を把握でき、町民は活動の幅が広がります。

事業協力の例として、ボランティア活動があります。今回は町内の環境美化ボランティアを行っている団体を紹介します。

清掃活動

自治会での取り組み

町内の住民会や町内会などの各自治会や老人会では、自分たちの住む地域は自分たちできれいにするという趣旨で、清掃活動を行っています。

今年の4月から5月上旬にかけて、ゴミ拾い活動を行っている自治会がありました。

江花住民会

江花住民会では、町と協働で町道の環境整備の一環として、4月26日に江

花地区の道路のゴミ拾いを実施しました。29名が3班に分かれ、1時間半にわたって拾ったゴミは、約420kgになりました。また、タイヤやテレビなどの不法投棄さ

れた物も回収しました。

渡辺清勝

住民会長は

「不法投棄された物を回収できて良かった、今後も続けて行きたい」と話していました。



江花住民会によるゴミ拾い

富原住民会

富原住民会では、春に子ども会、老人会と一緒に道路のゴミ拾いをしています。今年は5月1日に、45名が参加して富原地区の東3線、東4線道路、



富原住民会によるゴミ拾い

道道などをグループに分かれゴミ拾いをしました。レジ袋に入っているゴミ、空き缶など約350kgのゴミのほか、

シリーズ

協働のまちづくり



野球少年団、上中・上高野球部によるゴミ拾い

野球少年によるゴミ拾い

4月24日に、上小ジャガーズ・西小ファイターズの少年団員、上中・上高の野球部員、保護者など総勢150名が15ヶ

各団体での取り組み
自治会や老人会他にも、町内にある様々な団体が、地域のためにできることをしようと、清掃活動などを行っています。

ここで紹介したのは、一部の自治会です。この他、南町、泉町、丘町、里仁、日の出、旭野、東中住民会などでも、区域内のゴミ拾いや草刈を毎年実施しています。
また、大町、中町、栄町、里仁、江花住民会などでも、草刈や花壇の整備などを計画しています。

不法投棄されたタイヤを回収しました。
前濱正一住民会長は「道道は夏場になると交通量も増え、ゴミの量も増えるので、今後も続けて行きたい」と話していました。

5月9日に、シーニックパイウェイ北海道大雪・富良野ルート27花俱樂部が主催し、景観を生かした道路作りを目的



ゴミゼロキャンペーン

ゴミゼロキャンペーン

2戦車OBボランティアクラブは、地域社会のためにボランティア活動を行うことを目的に設立されました。今後は、ゴミ拾いだけでなく、様々なボランティア活動を行う予定です。

4月24日に、会員21名が参加し、中学校から駐屯地東門と駐屯地周辺のゴミ拾いを実施しました。



2戦車OBボランティアクラブによるゴミ拾い

2戦車OBボランティアクラブ

ループに分かれて、地域の方々の協力や理解を得て野球ができることの感謝を込め、町内市街地のゴミを拾いました。約2時間半かけて拾ったゴミは約630kgになりました。



島津住民会による木々伐採(平成21年)

木々伐採・処理

昨年、島津住民会では、ゴミ拾いだけでなく、木々の伐採・処分を行いました。
ラベンダーハイツ前の道路に伸びていた木々を、4名の会員で伐採しました。

た。

各住民会、町内会では、花壇の整備や河川の草刈などを計画している自治会もあります。
昨年は、次のような活動がありました。

その他の環境美化活動

環境美化活動には、ゴミ拾いだけでなく、花壇の整備や草刈なども含まれます。

今年も、この他にも、上富良野町青年団体協議会やスポーツ少年団、上富良野町子ども会育成協議会などでもゴミ拾いを計画しています。

に実施されました。
15団体、約140名が参加し、国道237号道路沿いや町内の各所のゴミを拾い、合計で約6tの量になりました。

河川堤防等の草刈
北海道と地域住民が協働して実施する「市民団体草刈ボランティア事業」に、平成19年には中町、栄町、西富、丘町の4住民会、平成20・21年度には中町、栄町、西富の3住民会が協力して、河川の堤防周辺の草刈を実施しています。



栄町住民会による堤防の草刈(平成20年)